

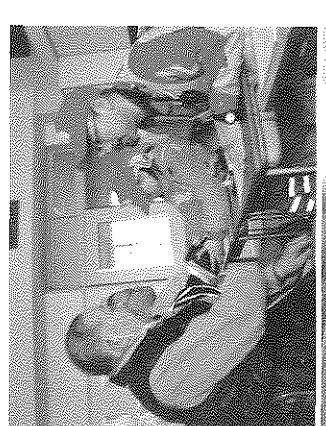
東日本大震災

日本赤十字社 沖縄県支部の対応 その1

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、発災と同時に各県支部から医療物資輸送班が出動し救護活動を開始しました。沖縄県支部でも、発災後直ちに出動準備を整え、本社指示により待機していましたが、3月15日医療資機材、薬品、食料、寝袋等を搭載した救急車で第一次救護班が出動しました。その後も第二次救護班をはじめ各種支援要員をはじめ各種支援要員を被災地に派遣しています。今後、長期的な支援が必要であることから、沖縄県支部としても総力を挙げて救護活動を展開していきます。



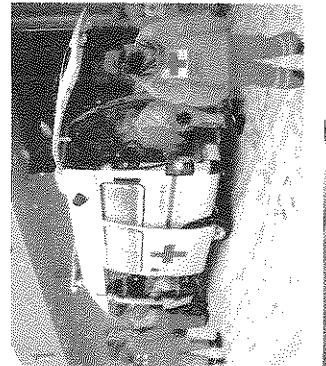
3/13 救急車の準備



3/18 避難所の巡回診



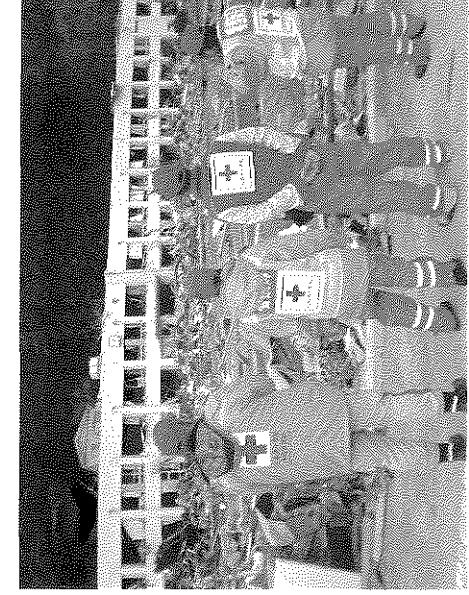
3/15 第1次救護班出発式



雪の中
活動を行う救護班



救護班は石巻赤十字病院前テントで寢食を行います。



3/19 被災地の現状

- 沖縄県支部派遣実績及び予定(4月8日現在)
- ① 第一次救護班(7人) 3/15~21
 - ② 石巻赤十字病院支援員(事務1人) 3/19~26
 - ③ 第二次救護班(7人) 3/28~4/2
 - ④ 石巻赤十字病院医療班コーディネート(医師1人) 4/2~8
 - ⑤ 岩手県支部ボランティアセンター(ボランティアリーダー1人) 4/5~17
 - ⑥ 石巻赤十字病院支援員(看護師・助産師各1人) 4/8~15
 - ⑦ 第三次救護班(7人) 4/14~4/19 予定
 - ⑧ こころのケア要員(看護師2人) 4/18~25 予定
 - ⑨ 第三次救護班(7人) 4/24~4/30 予定
 - ⑩ こころのケア要員(看護師2名) 4/18~4/25 予定
 - ⑪ 介護支援員(介護士2名) 4/28~5/6、5/5~5/13 予定

医療教職員等の派遣費用は県民(個人)・法人の善隣からお寄せいたただく500円以上の社費と寄付金によつて賄われています。